

パブリックコメント意見整理台帳（「三浦市緑の基本計画改定案」に対する提出意見及び意見に対する市の考え方）

意見番号	意見分類	意見の要旨	反映区分	考え方
1	G	専門用語が駆使され簡潔にまとめられている。特に基本的考え方は現地に即して創作されている。	オ	本計画にもとづき、計画的にみどりづくりを進めてまいります。
2	G	内容が拡散しているので利用が難しい。利用対象はどこか。	オ	本計画が対象とするみどりについては、序章に具体的に記載しています。おおまかに申しますと、多様な生態系を育む自然環境、様々な機能を持つオープンスペース、創造された緑化空間など「みどり」と「オープンスペース」全てと考えています。
3	G	自然海岸という用語は一般化されているのか。	オ	環境省実施の「自然環境保全基礎調査」の「海岸調査」において、「自然海岸」が海岸区分の用語として示されていること等から勘案し、一般化しているものと解しております。
4	G	総じて説得力がある。 文体に平易さがあつたら更に良かった。 P47図(みどりの将来構造図)を柱として終始その解説だったら、一層明快だったと思う。	オ	本計画にもとづき、計画的にみどりづくりの推進を進めてまいります。
5	G	この貴重な文献が十分活用されることを願う。	ア	本計画を計画的に推進していくため、本計画の中に「計画の評価と見直し」について記述しており、この中で計画の進行管理と評価をするようにしております。この進行管理や評価により、この計画が機能するように努めてまいります。
6	D	市内には、スナビキソウ、ソナレマツムシソウ、クロムヨウラン、ギンラン、キンランなど希少植物がまだ僅かであるが、各所に点在している。 これら希少植物を保護し、育成していくのは、先人に対する私たちの当然の務めであると思う。具体策として、移植可能な希少植物を集めた三浦自然植物観察教育園を小松ヶ池に開設してはどうか。	ウ	希少植物の保護については、ご指摘のとおりで、同様の内容を本計画でも触れています。 希少植物の保全についての具体策としては、自生している環境を守ることが本計画の趣旨であると考えています。 また、これらを移植することについては、専門的見地から十分に検討が必要であり、具体的な保護施策を実施する中で検討を進めるべき事項であることから、本計画で移植について盛り込むことは致しません。 なお、ご意見の中の「三浦自然植物観察教育園」については、名称、設置場所、内容、規模等は未検討ですが、環境学習が可能な施設・場所の設置が必要という観点において、今後の計画推進の中で配慮してまいります。
7	D	市内には、初声町に一番川、庄司川、南下浦町に仲川、鈴川、三崎町に狭塚川などの河川および、その水系が網の目のように流れている。これらの水源は、伏流水から湧水した水質のよい水である。 しかしながら、このような河川や水系はゴミと泥で汚れ、とても褒められた状況ではない。この河川や水系を総点検し、再生可能な河川や水系に手を加え、水の里「ホテルの住む都市」として観光の目玉にしたらどうか。	ア	ご指摘の趣旨と同様の考え方で本計画の中に「多自然川づくりの推進」を施策として設けており、生き物の生息環境へ配慮した川づくりを図ります。 結果としてホテルが棲む川ができればすばらしい事と考えていますが、それを観光の目玉にするかは本計画の適用からは外れると考えています。

パブリックコメント意見整理台帳（「三浦市緑の基本計画改定案」に対する提出意見及び意見に対する市の考え方）

意見番号	意見分類	意見の要旨	反映区分	考え方
8	B	<p>黒崎海岸には、約60種の海浜植物が生えています。この中には、ソナレマツムシソウ、アイアシなど希少植物が生存している。</p> <p>また磯には、多くの魚介類が生殖している。昭和の戦前には、昭和天皇が学位論文をまとめるため、黒崎海岸に魚介類の採集に足を運ばれたという。</p> <p>このような黒崎海岸は、自然動植物の教育の場としてすぐれた特性を保有する。この地、高射砲と機関砲を設置した砲台跡がそのまま残るなど史跡的にも価値ある存在である。</p> <p>このような黒崎海岸は、正しく「みどりの保全拠点」に相応しい場所であると確信する。再考をお願いしたい。</p>	ア	<p>黒崎海岸は、希少植物を含む多くの海浜植物が自生し、本市の特徴である海浜植生が存在する貴重な自然環境であると考えています。</p> <p>このため、みどりの将来構造で、海の保全活用軸に含めると共に、相模湾沿岸保全配慮地区として重点的な保全を図る地区として位置付けております。</p> <p>ご指摘の「みどりの保全拠点」への位置付けについては、「みどりの保全拠点」の定義が「地域制緑地の指定や公有地化を進める地区」であることから、既に地域制緑地として指定され、大半が公有地になっている黒崎海岸は適合しないと考えます。</p> <p>なお、ご指摘の趣旨を踏まえ、黒崎海岸の重要性を勘案し、その記述を充実しました。</p>
9	D	<p>市内には、東海道遊歩道が開設されているが、そのコースは、ただ案内板が道筋に立つだけで、コース全体が安定して楽しめる状況にあるとはいえない。（歩道の損壊など）これらを整備することは当然として、既存の野草・樹木、魚介類、野菜づくりなど三浦の特長を最大限に生かした自然観察散策ルートが考えられないか。</p> <p>またそのコースには、民間施設（農家・飲食店）を活用し、江戸時代の宿場と宿場の間に存在した茶屋の役割を担わせ、合せて観光ガイド役をお願いしたらどうか。</p>	ア	<p>ご指摘は「関東ふれあいの道」（首都圏自然歩道）の整備と新たな自然観察散策ルートの設定のようですが、本計画の中で「遊歩道、散策ルートづくりの推進」を施策として位置付けております。</p> <p>なお、民間施設や観光ガイド等については、事業を具体化する中で、個々に取り組んでいく内容であることから、本計画の適用範囲ではないと考えますので、この部分に関しては反映することができません。</p>
10	D	<p>みどりの基本計画は、計画人口において5万人を基準にしているようであるが、上下水道等生活関連施設などに投入する社会資本面から見ると、市の運営は、現行の税制等諸制度下でバランスを取ることは至難の業といえる。</p> <p>この際、人口政策に拘らない第一次産業を基盤としたみどりと太陽の観光行政を基本にした市政に転換するべきではないかと思う。その具体策の一つとして、谷戸地および農業地（遊休地、畑の周辺など）に照葉樹林や落葉樹を植え付ける植林事業を展開してはどうか。野鳥や獣の農作物への被害を防げ、併せて地球の温暖化防止に貢献でき、一石二鳥の事業であると思う。</p>	ア	<p>本市の木であるマツの苗木の植樹については、施策として「松枯れ被害対策の検討」を設け、この中に記載しております。</p> <p>このほか、植林等を含む樹林の維持管理方策として「市民協働による谷戸・里山林の維持管理」を設けております。</p> <p>市政の転換についてのご提案については、本計画の適用範囲外と考えますので、この部分に関しては反映できません。</p>
11	D	<p>谷戸には、オオシマサクラ、コナラ、エノキなどの落葉樹、臨海部には、トベラ、シャリンバイ、ヤブツバキ、マサキ、タブノキなどの常緑広葉樹が美しい姿を見せているが、樹木の根元には、アズマネザサ、つる性物が物凄い勢いで繁茂している。</p> <p>このままアズマネザサ、つる植物を野放しにしておくと樹木は枯れてしまい、見る影もなくなってしまう。官民地合わせた「アズマネザサ、つる性植物一掃運動」（必要とするアズマネザサ、つる植物を除き）を展開してはどうか。</p>	ア	<p>ご指摘のとおり、アズマネザサ等の繁茂により従来の植生に影響が出ている所が見受けられます。</p> <p>このため、本計画でも下草刈り等の維持管理による樹林の保全策について「市民協働による谷戸・里山林の維持管理」を施策として設け、この中で記載しております。</p> <p>アズマネザサやつる植物の一掃については、残すべき部分の見極めや土地所有者の意向もありますので、今後の検討事項と考えています。</p>

パブリックコメント意見整理台帳（「三浦市緑の基本計画改定案」に対する提出意見及び意見に対する市の考え方）

意見番号	意見分類	意見の要旨	反映区分	考え方
12	G	今ある緑を残すことにこだわり過ぎないように配慮すること。	ア	「みどり」は、私達にうるおいややすらぎを与えるだけでなく、環境緩和や防災等の機能を併せ持つ非常に貴重な財産であり、本計画も基本的には「みどり」を保全若しくは創出していくことを目的に策定されています。 一方、日常生活を営んでいく上で必要になる開発があることも事実です。このため、本計画では施策として「開発時のミティゲーションの実施」を設け、開発される場合の自然への影響をなるべく少なくし、開発と「みどり」の保全の調和を目指しています。
13	G	住んでいる人、訪れる人、すべての人にとって妥当な保護と推進であること。	ウ	ご指摘につきましては、本計画にもとづき、計画的にみどりづくりを推進する中で配慮してまいります。
14	F	いつでも変更できる柔軟な計画であること。	ア	時代の変化等に応じて柔軟に計画を見直すことを目的とし、本計画の中で「計画の評価と見直し」について記述しており、この中で計画の定期的な精査を実施し、必要に応じ計画の見直しをすることにしていきます。
15	G	市役所の作る計画書は字が多くて一般の市民が読むのには不向きな場合が多いと感じます。計画書は、もっと図や表を使い、直感的に受け止めることができるような工夫があると良いと思います。	ア	全体的に文章が主体となっていたものを改め、写真等を盛り込み、より親しみやすく分かりやすい計画となるよう修正しました。
16	G	緑の保護は気の長い話ですから、穏やかな計画であることが大切だと思います。	ウ	ご指摘につきましては、本計画にもとづき、計画的にみどりづくりを推進する中で配慮してまいります。
17	D	小網代の森は、今も、将来も三浦市を代表する自然の宝庫だと思います。三浦しみどりの基本計画改定案にぜひ小網代の森に関する紹介写真など掲載していただきより多くの方々にあらためて小網代の森を知ってもらいたいと思います。	ア	小網代の森は本市を代表する貴重な自然環境だと考えています。このため、小網代の森をはじめとした写真等を盛り込み、より親しみやすく分かりやすい計画となるよう修正しました。
18	D	小網代の森は、植物や生物など豊かな自然に恵まれ、貴重な生態系が存在することで、テレビでも紹介される三浦市を代表する緑の拠点の一つだと思っています。 今回、三浦しみどりの基本計画改定案を見ましたが、小網代の森に関する記述は多くはないものを見ることは出来ましたが、紹介する写真がありませんでした。多くの方に、貴重な小網代の森を知ってもらい、理解してもらうためにも写真が必要だと思います。	ア	小網代の森は本市を代表する貴重な自然環境だと考えています。このため、小網代の森をはじめとした写真等を盛り込み、より親しみやすく分かりやすい計画となるよう修正しました。
19	G	また、小網代の森以外にも三浦市らしい自然がまだ他にもあるので、皆さんに分かり易いように、写真を掲載してみても良いでしょう。	ア	本市の特徴である自然海岸や海浜植生などの写真等を盛り込み、より親しみやすく分かりやすい計画となるよう修正しました。

パブリックコメント意見整理台帳（「三浦市緑の基本計画改定案」に対する提出意見及び意見に対する市の考え方）

意見番号	意見分類	意見の要旨	反映区分	考え方
20	G	海に囲まれた緑豊かな三浦市の特徴を非常に良く表した計画と思います。特に詳細な植生図が掲載されているなど資料が豊富で良いと思います。 また、海辺の絶滅危惧植物の保護については、以前から気になっていたのですが、そのことが取り上げられたのは良いことだと思いました。残念なのは、貴重な自然が残っている場所として有名な小網代の森がそれほど、強調されていないことです。もう少し大々的に小網代の森が載っているとよいと思いました。	ア	本計画にもとづき、計画的にみどりづくりを進めてまいります。小網代の森については、本市を代表する貴重な自然環境だと考えており、ご指摘を踏まえ写真を掲載いたしました。
21	D	関東でここにしかない源流の森から海までの自然つながりをもつ小網代の森については、もっと積極的にアピールしてください。 また、散策や自然観察の場としての利用についての内容の充実を検討してください。	ア	小網代の森は本市を代表する貴重な自然環境だと考えています。このため、ご指摘の内容も踏まえ小網代の森をはじめとした写真等を盛り込み、より親しみやすく分かりやすい計画となるよう修正しました。 また、小網代の森については、森の全面的な保全が達成され、観察のための最低限の施設整備が完成した後に積極的な広報をしたいと考えています。
22	D	小網代の森を禁猟にしてほしい。	エ	禁猟については、「みどり」と「オープンスペース」のに関する総合的な計画である本計画の対象外の事項になると考えており、計画に盛り込むことができません。
23	D	三崎口駅や三浦海岸駅、バスの待合い場所の殺風景な感じを少しでも和らげるよう、駅前にたくさんの花を植える施策を検討してください。 また、商店街にも花やみどりが少ないのでぜひ緑を増やす方策を考えてください。	ア	本計画の中に、駅周辺等の緑化については「駅周辺の緑化推進」が、商店街の緑化につきましては「地区の花木と緑化ガイドライン制定の推進」、「フラワーポット等による緑化の推進」、「路地裏緑化の推進」等を位置付け、人が集まる場所の緑化を進めます。
24	C	剣崎への公園整備は是非とも実現を進めてください。ベンチや木陰などがあるだけでもハイキングの時に休憩場所として重宝します。整備する場合は駐車場の整備もお願いします。	ウ	ご指摘につきましては、本計画にもとづき、計画的にみどりづくりを推進する中で配慮してまいります。
25	D	海浜植生の保護を実行してください。 また、海浜植生だけでなく、岩場や砂浜など自然のままの海岸を、出来る限り残してください。	ア	海浜植生や自然海岸については、多様な豊かな海岸線を有する本市の貴重な財産であるとと考えています。 このため、「自然海岸の保全」や「海岸林・断崖地植生等の保全」、「海浜動植物の保全対策の推進」等の施策を本計画に盛り込みその保全に取り組んでまいります。